

認定社会福祉士制度 制定

— 認定社会福祉士認証・認定機構 設立総会を開催 —
10月30日（日）13：30～（弘済会館 蘭）

相談援助の国家資格である「社会福祉士」は現在約14万人の資格取得者がいます。福祉施設や福祉に関する相談機関はもとより、病院や学校、刑務所等にも多くの社会福祉士が活躍しています。この度、社会福祉士の実践力を担保する民間認定の「認定社会福祉士制度」を制定し、当制度を運用する「認定社会福祉士認証・認定機構」を立ち上げることになりました。

■ 認定社会福祉士制度の趣旨 ■

近年の社会環境の変化に伴い、地域住民への社会的援助ニーズが増加・多様化し、その問題解決は複雑・困難化してきています。例えば、重度な認知症高齢者の増加に対する在宅生活への支援、高齢者や障害者、児童への虐待対応や防止への対応、さらには自殺者や孤独死、生活困窮者や若年失業者などの地域生活への支援が挙げられます。このような状況において、その解決を支援する社会福祉士への期待はますます高まっています。

社会福祉士がこれらの相談へ対応するためには、その能力開発とキャリアアップを支援し、その習得した実践力を担保する制度を創設し、広く国民に活用されることが必要です。認定社会福祉士制度はそのための仕組みです。

なお、当制度は社会福祉士及び介護福祉士法改正時の参議院及び衆議院の附帯決議（2007年4月26日・11月2日）でもその創設が指摘された事項です。

■ 2段階の認定 ■

社会福祉士の実践力に応じて2段階の資格を設定

★認定社会福祉士

高齢分野や障害分野などの分野ごとの専門性を担保します。認定された分野において専門的な支援方法や制度に精通し他職種とも連携して相談に応じます。

★認定上級社会福祉士

自らの専門的な分野に加え、複数の分野にまたがる地域の課題についても主導的な役割を果たします。

★参画団体（予定）

- 日本社会福祉士会
- 日本医療社会福祉協会
- 日本ソーシャルワーカー協会
- 日本社会福祉教育学校連盟
- 日本社会福祉士養成校協会
- 全国社会福祉施設経営者協議会
- 全国社会福祉協議会中央福祉人材センター

※詳しくは裏面をご参照ください。

認定社会福祉士制度の概要

資格	認定社会福祉士（〇〇分野）	認定上級社会福祉士
活動	<ul style="list-style-type: none"> 所属組織における相談援助部門のリーダー 高齢者福祉、医療など、各分野の専門的な支援方法や制度に精通し、他職種と連携して、複雑な生活課題のある利用者に対しても、的確な相談援助を実践。 	<ul style="list-style-type: none"> 所属組織とともに、地域（地域包括支援センター運営協議会、障害者自立支援協議会、要保護児童対策協議会等）で活動。 関係機関と協働し、地域における権利擁護の仕組みづくりや新たなサービスを開発。 体系的な理論と臨床経験に基づき人材を育成・指導。
役割	<ol style="list-style-type: none"> 複数の課題のあるケースへの対応 職場内のリーダーシップ、実習指導 地域や外部機関との窓口、緊急対応、苦情対応 他職種連携、職場内コーディネート等 	<ol style="list-style-type: none"> 指導・スーパービジョン 苦情解決、リスクマネジメントなど組織のシステムづくり 地域の機関間連携のシステムづくり、福祉政策形成への関与 科学的根拠に基づく実践の指導、実践の検証や根拠の蓄積
分野	高齢分野、障害分野、児童分野、医療分野、地域社会・多文化分野等	自らの分野における実践に加え、複数の分野にまたがる地域の課題について実践・連携・教育
認定人数	実践者全員の取得を目標とする 制度開始時：200名/年 → 5年後：2,000名/年	特定の者が目指す 制度開始時：50名/年 → 5年後：100名/年
認定要件	<ol style="list-style-type: none"> 社会福祉士資格 ソーシャルワーカーの職能団体の正会員 相談援助実務経験5年以上 定められた経験目標（経験すべき実務）の実績 研修：20単位以上 スーパービジョンを受ける：10単位以上 ※更新制（5年） 	<ol style="list-style-type: none"> 認定社会福祉士と認定されていること ソーシャルワーカーの職能団体の正会員 認定社会福祉士資格取得後相談援助実務経験5年以上（資格取得後最低10年以上） 定められた経験目標（経験すべき実務）の実績 認定された研修の受講 研修：20単位以上 スーパービジョン 10単位以上（実施5単位、受ける5単位） 教育、研究、社会活動の実績 口述試験、論述試験 ※更新制（5年制）
個人認定	上記要件を満たすことを「認定社会福祉士認証・認定機構」（事務局：日本社会福祉士会 → 5年後見直し）が認定	
研修認証	要件を満たす研修（職能団体、学校・養成施設、都道府県研修機関等が実施）を「認定社会福祉士認証・認定機構」が認証	

認定及び認証についてのプラットフォームのイメージ

